

# 松田町が子育て世帯に選ばれるための方策について



質問者  
北村 和士 議員



実態にあった幼稚園での預かり保育制度に改善していく！

回答（教育長）

A



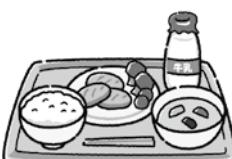
質 子育て支援の強化により、若い世代が親世代の近くに住める「子育て支援からはじまる高齢者福祉」の理念であるチルドレンファーストのもと、松田町では医療費や給食費の無償化など子育て支援が充実している一方、物価高騰や就労形態の多様化により、幼稚園での預かり保育制度が現状に合わなくなっているとの声があります。制度の見直しについて町の考えを伺います。

答 これまで子育て環境の充実と保護者負担の軽減に取り組んできた。幼稚園の預かり保育については原則登録制としているが、一時預かりにも対応している。しかし、社

会環境は日々変化しているため、保護者アンケートを実施し、朝の一時利用を含めた「一ズを丁寧に把握したうえで、安全管理や人員配置も考慮しながら、制度見直しを具體的に検討していく。

質 保護者の就労形態によっては幼稚園での預かり保育に費用負担が生じるために、町外へ転出する懸念もありますが、課題をどう捉えていますか。

答 幼稚園の教育方針や環境の魅力に加え、給食費無償化など町の支援策を分かりやすく発信していくことも重要だが、保護者の実情に沿った預かり保育制度へ改善する」とで、町外への転出を防ぐ。



質 子育て支援を継続・拡充するには財源確保も欠かせないため、積極的

答 本事業には国県町から補助金が出されることになつて。駅前広場やペデストリアンデッキなどに公共性があることは理解しやすい。一方、商業・公益施設・マンションを含む再開発ビルにも補助金が付くが、公共性があることに理解が進まない。本事業における「公共性、公共の福祉」とはどういうものか。

質 賦わいに直結する

答 本事業には国県町から補助金が出されることになつて。駅前広場やペデストリアンデッキなどに公共性があることは理解しやすい。一方、商業・公益施設・マンションを含む再開発ビルにも補助金が付くが、公共性があることに理解が進まない。本事業における「公共性、公共の福祉」とはどういうものか。

質 再開発ビルの中の公益施設には子育て関連のものともう決まっているのか。

答 皆で考えて作り上げていく前提として情報共有をこれまで以上に重視し、様々な方法での発信を工夫する。

# 新松田駅北口地区市街地再開発事業の公共性及び所信表明における協働



質問者  
平野 由里子 議員



「持続可能なまちづくりを皆と一緒に進めます」

回答（町長）

A



質 組合が主体となつて進めるが町も連携協力する。既に相当数の事業者が興味を示しているが、今後はより具体的な協議を進めていく。

答 常に未来を見据え協働のまちづくりとして町民の皆様や議会と共に事業の実施に向けて歩むことが公共性の一つと考えてよいか。

質 町長の所信表明では8つの公約の推進のために必要なこととして「町民との協働」を挙げている。そのための具体的な施策は。

質 本事業には国県町から補助金が出されることになつて。駅前広場やペデストリアンデッキなどに公共性があることは理解しやすい。一方、商業・公益施設・マンションを含む再開発ビルにも補助金が付くが、公共性があることに理解が進まない。本事業における「公共性、公共の福祉」とはどういうものか。

質 皆で考えて作り上げていく前提として情報共有をこれまで以上に重視し、様々な方法での発信を工夫する。

質 平成29年度から20年間の構想を示す都市マスター・プランでは、当地区は「中心地にふさわしい

設への付加価値について優先順位を踏まえ検討する。